

2025年度 愛知学泉大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
120111028	衣生活論 Theory of Clothing and Life	平岩 暁子			2	必修	1前期
科目の概要							
衣服は人間にとって最も身近なものであり、生活していくためには不可欠である。快適で豊かな衣生活を送るために、衣服を文化・成り立ち・素材・着装・管理方法などから多面的に捉え、衣服が人に与える影響を広く学ぶ。本科目はディプロマポリシーDP4にある「人々の日常生活を衣・食・住および地域活性の面から支援することができる」ようになるための科目として位置付けている。担当教員は公立の高校講師を務め、実習を含む家庭科教育の経験がある。被服製作の実習で培った経験を活かし授業を行う。							
学修内容				到達目標			
① 衣服の文化と機能について知る ② 衣服の成り立ち、素材について知る ③ 衣服の着用・着装について知る ④ 衣服の管理方法を知り、リサイクルについて知る				① 衣服の文化と衣服の形の変遷について説明することができる ② 既制服の生産工程、品質表示、素材、サイズ表示について説明することができる ③ 衣服の着用・着装について説明でき、衣服による気候調節、災害時の対応を考えることができる ④ 衣服の洗濯、衣服の損傷と廃棄について説明でき、SDGsの視点からこれからの衣服の在り方について提案できる。			
学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素		学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例					
前に踏み出す力	主体性	課題を理解するのに必要な知識について、配布プリントを読み、文献等を調べて、自分で学修ができる。					
	働きかけ力						
	実行力	必要な学修の内容や方法を自分で考えて、目標のレベルまで到達できる。					
考え抜く力	課題発見力	プリントや文献等を読み、情報を整理して衣服に関する課題を発見することができる。					
	計画力						
	創造力	各地域の衣生活についてさまざまな面から考え、自分なりの答えを導き出すことができる。					
チームで働く力	発信力	整理した内容を、的確な文章で表現し、ディスカッションできる					
	傾聴力	発言者の意見を正確に理解し、自分の考えをまとめることができる					
	柔軟性						
	状況把握力						
	規律性	無断欠席、遅刻、授業中の居眠りや私語、携帯電話を触るなどをせず、ルールを守った行動ができる。					
	ストレスコントロール力						
テキスト及び参考文献							
テキスト：『ビジュアル衣生活論』、岡田宣子他、建帛社（2018） プリントは適宜配布、classroomに資料提示する。 参考文献：『アパレルと健康』、平岩暁子他、井上書店、（2012）							
他科目との関連、資格との関連							
他科目との関連：「衣生活論」は専門科目のライフスタイル学基幹科目群に配置されており、その後に履修する「服飾文化論」「ファッション造形学」「アパレル科学」の基盤となる科目である。 資格との関連：中学校教諭一種（家庭）、高等学校教諭一種（家庭）							
学修上の助言				受講生とのルール			
衣服と人間の生活の関係についていつも考えながら講義を聞くこと。				授業で配布する資料の予備は、次週まで保管する。 欠席しても自己学修してPCRシートを必ず提出すること。			

【評価方法】

評価対象	評価方法		評価の割合	到達目標				各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント
学修成果	学期末試験	筆記（レポート含む）・実技・口頭試験	50	①	✓			期末試験期間中に筆記テストを行う。 獲得：授業内で扱った事項について知識となって獲得できているかの確認問題 (30%) 活用：知識を総合的に捉え衣生活の中で活かすことができるかの確認問題 (30%) 解決：衣生活の中のさまざまな問題に対して自分の考えを持ち提案ができるかの確認問題 (40%)
				②	✓			
				③	✓			
				④	✓			
	平常評価	小テスト	0	①				
				②				
				③				
				④				
		レポート	30	①	✓			毎週のPCRシートの提出と課題が提出されており、衣生活の中の問題点を自分なりに捉えられているかを評価する。 獲得：示したスライドや説明内容をしっかり記載できている (60%) 活用：獲得した知識をよりよい衣生活のために活かせることが分かっている (20%) 解決：衣生活の中の問題点を自分なりに捉えてよりよい方法を提案できている (20%)
				②	✓			
				③	✓			
				④	✓			
		成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）	10	①	✓			・流行色について調べ発表できる。 ・SDG s の視点からこれからの衣服の在り方について考え発表できる。 獲得：各自またはグループで調べ情報を獲得できているか (30%) 活用：話し合いを進め、得た情報をまとめられているか (30%) 解決：まとめたことから各自の考えや提案が行えているか (40%)
				②	✓			
				③	✓			
				④	✓			
学修行動	社会人基礎力（学修態度）	10	①	✓			(主体性)・出席、授業中の興味関心、意欲を評価する。 (実行力)・目標まで到達しようという努力の姿勢を小テストで評価する。 (課題発見力)・衣服に関する課題を発見できているか、授業態度で確認する。 (創造力)・自分なりの方法を考え、実行しているか、授業態度で確認する。 (発信力)・グループディスカッションで内容を確認する。 (傾聴力)・授業態度やグループディスカッション、発表の聴講態度などで確認する。 (規律性)・受講態度（遅刻、欠席、私語、居眠り、携帯を触るなど）は減点する。	
			②	✓				
			③	✓				
			④	✓				
総合評価割合			100					

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
・服飾の文化、衣服の成り立ち、衣服の素材・衣服の着用・着装、衣服の管理について理解し、これらを論理的に説明することができる。 ・上記に加え、PCRシートの評価及びグループワークのプレゼンテーション内容が際立って優れていた者をS（秀）評価とする。	・筆記試験において、服飾の文化、衣服の成り立ち、衣服の着用、衣服の管理についてほぼ理解し、これらを概ね論理的に説明することができる。

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間 (分)	能力名
1	衣服の役割 あなたが今日着ている 服について考えよう	講義・演習	今日着ている服について説明しまとめられる	(予習) シラバスに目を通してくる (復習) 服をどのように選び着ているか毎日考える	180	主体性 実行力 規律性
2	衣服のはじまり (起源) 衣服の機能 (保健衛生上の機能と社会生活上の機能)	講義	衣服のはじまりと機能を説明できる	(予習) 衣服の役割について調べてくる (復習) 衣服の機能について2つの側面から整理する	180	主体性 実行力 規律性
3	服飾と文化 世界の気候と衣服の形の変遷	講義 グループワーク	服飾文化の変遷が説明できる	(予習) 衣服の形について調べてくる (復習) 服飾文化の変遷を整理する	180	主体性 実行力 規律性
4	着装と心理 衣服と印象	講義 ペアワーク	衣服の着用が心に与える影響について理解できる	(予習) 衣服の種類と印象について調べてくる (復習) 衣服の印象と心理的効果について整理する	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
5	衣服の成り立ち ①衣服産業と生産工程 衣服の生産工程を知り、衣服産業の複雑さと問題点を理解する	講義	衣服の生産工程が説明できる	(予習) 衣服の生産工程について調べる (復習) 衣服の生産工程を整理する	180	主体性 実行力 規律性
6	衣服の成り立ち ②品質表示 品質表示の内容、衣服素材を知り、適切な取扱いを理解する	講義 (オンデマンド)	品質表示の内容が説明できる	(予習) タグを見て品質表示について調べてくる (復習) 品質表示を整理する	180	主体性 実行力 規律性
7	衣服の成り立ち ③流行色 流行色の仕組みを理解する	グループワーク 発表	流行色について調べ、発表することができる 流行色の仕組みが説明できる	(予習) 今シーズンの流行色について調べてくる (復習) 発表について振り返り、改善案を考える	180	主体性 実行力 規律性
8	衣服の着用 ①衣服の保温性 衣服を通した熱や水分の移動について理解する	講義	衣服の保温性について説明できる	(予習) 気温と衣服着用について調べてくる (復習) 衣服の保温性について整理する	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間 (分)	能力名
9	衣服の着用 ②省エネ・災害への対応を考える	講義	衣服の効率的な着用と災害時の具体的な対応策が分かる	(予習) 自宅での衣服の備蓄について調べてくる (復習) 今後の衣服の備蓄について整理する	180	主体性 実行力 規律性
10	衣服の管理 ①洗濯用洗剤と洗浄性 洗濯用洗剤に含まれる界面活性剤の洗浄作用を理解する	講義	界面活性剤の作用が説明できる	(予習) 自宅の洗剤の成分を調べてくる (復習) 界面活性剤の働きについてまとめる	180	主体性 実行力 規律性
11	衣服の管理 ②商業洗濯 商業洗濯の特徴を知り、適切な利用を理解する	講義	ドライクリーニング、ランドリー、ウェットクリーニングの特徴が説明できる	(予習) クリーニング店の洗濯メニューを調べてくる (復習) 商業洗濯での洗濯方法を整理する。	180	主体性 実行力 規律性
12	衣服の管理 ③衣服の損傷と廃棄 保管中の損傷、衣服の廃棄、死蔵衣服、リサイクルの現状について理解する	講義	保管中の損傷の特徴について説明できる。防虫剤について説明できる。	(予習) 防虫剤について調べてくる (復習) 防虫剤の種類についてまとめる。	180	主体性 実行力 規律性
13	これからの衣服を考える SDG s の視点に立ち、これからの衣生活について考える https://www.env.go.jp/policy/sustainable_fashion/	グループワーク	SDG s の視点に立ち、持続可能な衣生活について話し合うことができる	(予習) 自宅にある死蔵衣服の枚数、SDG s について調べてくる。 (復習) 死蔵衣服、保管中の損傷、リサイクルについて整理する	180	主体性 実行力 規律性
14	これからの衣服を考える SDG s の視点に立ち、これからの衣生活について考える	発表 フィードバック	SDG s の視点に立ち、持続可能な衣生活について発表することができる	(予習) 発表の準備をしてくる (復習) 発表について振り返り、改善案を考える	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
15	まとめと振り返り 快適で豊かな衣生活を送るために	講義 フィードバック	出された課題を行い期日までに提出している	(予習) これまでの授業スライドとPCRシートを確認しておく (復習) フィードバックを確認する	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力